

図書だより

白楊高校図書館 2014.2.24

こんにちは！相変わらず寒いですがいかがお過ごしでしょうか？先月号でおしりにホッカイロを貼る防寒法を紹介しましたが、つい最近、タイツの下に靴下(くるぶしソックスでも何でもOK)を履くと暖かいということを見ました。タイツの下ってところがミソですよ！ぜひお試しください。方が一私の気のせいだったらごめんなさい。今月は寒さに加えて雪が威力を発揮しましたね。未だに雪が溶けません、みなさん転んだりしていないでしょうか？この間の大雪後の雨で、司書家はいたるところから雨漏りまして、家のタライ総出の事態に。何だかこんな光景みたことある…あ、ドリフか…とかボンヤリ考えながら休日を過ごしました。一刻も早く春がきますように。



直木賞

芥川賞



昭和の犬
(姫野カオルコ)

穴
(小山田浩子)

教場
(長岡弘樹)

世界地図の下書き
(朝井リョウ)

くらげ
(平山ヒロフミ)



リラクマの
ごはん&スイーツ
(akinoichigo)

知っておきたい
栄養学
(白鳥早奈英)

クマムシ博士の
「最強生物」学講座
(堀川大樹)

パンダ飼育係
(阿部展子)

デュラララ!! 13
(成田良悟)

しろくまカフェ
くるみ味!
(ヒガアロハ)



先月実施しました、希望図書の調査にご協力頂きありがとうございました。購入が決定した本は下記の本です。尚、入荷した際は、希望者が一人だけだった本に限り、お知らせ致します。

- ・蒼空時雨 (綾崎隼)
- ・命の後で咲いた花 (綾崎隼)
- ・土は土である (松中照夫)
- ・国産ナタネの現状と展開方向 (野中章久)
- ・モーセと一神教 (ジークムント・フロイト)
- ・×ゲーム (山田悠介)
- ・少年少女版日本妖怪図鑑 (岩井宏美)
- ・こちら、幸福安心委員会です
女王様と永遠に幸せな死刑囚 (うたたP)
- ・サマー・ランサー (天沢夏月)
- ・キノの旅 18 (時雨沢恵一) ※発売次第購入します



多読者賞、まもなく締切です！

あと1カ月で今年度が終わりますが、年度初めにお知らせしました多読者賞のこと、みなさん覚えてますでしょうか？

図書室の本を1年間に50冊以上借りて読んだ人のうち、上位15名程度を表彰します。表彰された人にはもちろん図書カードをプレゼント☆という素敵な賞です。

お知らせするのが遅くなってしまいましたが、表彰対象の期限は**今月末まで**です。あと1冊借りたら50冊達成！の人もいますので、お早めに～！

※ 漫画はカウントされません。



先生 & 図書委員さん & オススメ



今回本を紹介して下さる先生は、食料のお兄さん、飯塚先生です!



食品科学科
飯塚和典 先生



「隠蔽捜査」
今野敏
新潮社



「果断」
今野敏
新潮社



画：美術部

「隠蔽捜査」

「隠蔽捜査」を紹介します。テレビドラマにもなったので知っている人もいるでしょう。それまでの警察小説にありがちな、現場の刑事が活躍するものではなく、警察庁のキャリア官僚の活躍を描いたものです。そのクオリティの高さから文学賞に恵まれている作品で、第1弾で第27回吉川栄治文学新人賞を、続く第2弾「果断」で第21回山本周五郎賞と第61回日本推理作家協会賞長編部門を受賞しました。

主人公の竜崎伸也は独特の信念とキャリアとしての矜持を持つ警察庁の官僚。私利私欲とは無縁で、国家公務員としてあるべき姿を、そして、原理原則に忠実な官僚を描いています。ごまかしや、ズルのない生き方に、胸がスツとするストーリーです。真面目しか取り柄がないと思っている生徒がいたら是非、読んでほしいですね。まじめもここまで行くと『分厚い信頼感』になります。この作品はシリーズで「5」まであるので、私も早く続きが読みたいです。

飯塚先生ご協力ありがとうございました!

「終焉の菓」 スズム

10年前に起きたと言われている都市伝説を巡り4人の少女がゲームに巻き込まれる。
“一ひとりの裏切り者によってゲームは始まった。抜け出したければ下記の条件に注意をし、終焉を迎えろ。”
ひとりかくれんぼ、ダブルゲンガー、メリーさん、猿の手などを題材にした楽曲からうまれた。何回読んでも謎が残る小説です!皆さんも裏切り者を探してみてください。

吾輩は図書である

「本日はお日柄もよく」 原田マハ

原田マハの本は、絶賛の声と一緒に返却されることが多く、この本もそんな一冊。テーマはスピーチ。平凡なOLがスピーチライターに転身して活躍する、更には恋の方も何だか良い感じ、という内容自体は先が読めてしまいそうな程とんとん拍子ですが、言葉の持っている力に何度もウルッとさせられます。

そもそも読もうと思ったのは、来月、大事な親友の結婚式でスピーチをする為です。とにかく人前に出て話すことが苦手中の苦手で「どうしよう～困った困った、とりあえずコレ読もう。」と、苦し紛れに手にした本ですが、読んで良かった、頑張れます。言葉一つ一つを大切に、お祝いと感謝の気持ちを伝えたくりました。

「火の鳥」 手塚治虫

言わずと知れた手塚治虫大先生の名作漫画です。時空を超えて羽ばたく超生命体火の鳥と、その血(飲むと永遠の命が得られる)を求めて残酷な運命に翻弄される人間。小学生の時に読んで、死ぬのは嫌だけど、死ねないのはもっと嫌だなあ、と、初めての感覚の恐怖を味わいトラウマに。繰り返し繰り返し読みながら、生死や人間について考えてみますが、未だに全然分かりません。というか実際分かる人っているのでしょうか。壮大にただただ圧倒されるばかりです。小さいことで悩んでいる時に読むと、悩みがふっ飛びますよ。望郷編と復活編がお気に入りです。

司書



ソチオリンピック見てましたか? スポーツって本当に良いものですね! 羽生君ファンが早速図書室のスポーツ雑誌&新聞を見に来たりしています。みなさんも感動が覚めやらぬうちにチェックしに来て下さいね!



真央ちゃん
お疲れ様です!
!



スノボの本も
あります!
!

宮部みゆき

MIYUKI MIYABE

今月紹介するのは、日本を代表する人気作家のひとり、宮部みゆきさん。直木賞をはじめ文学賞の多くを受賞し、様々な賞の選考委員も務めています。

多作で、そのジャンルは広く、ミステリー(「火車」「理由」「模倣犯」)・SF(「龍は眠る」「クロスファイア」)・時代小節(「ぼんくら」「三島屋変調百物語」)・ファンタジー(「ドリームバスター」「プレイブストーリー」)等々。クセがなく読みやすい文章 & 豊かな表現力で、かなりの長編でも読めてしまいます。心理描写の巧さにも定評がある作家さんです。

